

日本文化研究の国際的情報伝達スキルの育成（JCS）

本プログラムは、人文社会系で高度な研究資質を持つ大学院生の国際的コミュニケーション能力を練磨することによって、日本の文化（及び、それを対象とする研究成果）を効果的に発信しつつ、グローバル化する世界の多様な分野でリーダーシップを発揮し得る優れた人材の養成を目指します。

具体的な取り組み

★本プログラムの3つの柱★

日本文化についての理解

情報伝達スキルの練磨

国際的な現場での教育

★ ★ 平成20年度のおもな活動計画 ★ ★

海外研修

国際教育推進事業の一環として、3つのプロジェクトを推進します。4月公募開始

学生海外調査研究

海外アカデミック・ディスカッション

海外インターンシップ

★昨年度の渡航先★

韓国・中国・タイ・モンゴル・エジプト・カナダ
英国・ドイツ・フランス・スイス・オランダ

ジョイントゼミ

海外の教育・研究機関で「日本学」に関するゼミを行います。



★今年度の予定★

北京日本学研究中心
台湾・国立政治大学
パリ・デイドロ(第7)大学

国際日本学シンポジウム

★7月5日(土)

米と雑穀の日本文化（仮題）

★7月6日(日)

源氏物語の千年

-日本と欧米における源氏絵の旅-

国際日本学コンソーシアム

参加9校が本学で講演・共同ゼミを行います(12月)。

国際日本学コンソーシアム参加大学

カレル大学(チェコ) 北京日本学研究中心(中国)

ロンドン大学 SOAS(英国)

パリ・デイドロ(第7)大学(フランス)

台湾大学(台湾)

パデュエ大学(米国)

同徳女子大学校(韓国)

湖明女子大学校(韓国)

名茶の水女子大学 (Chinonbun University)

副専攻

主専攻とは別に、特定の分野の科目群を履修し、成果を認証する制度です。

日本文化論

文化マネージメント